

様式第37号（第5条関係）

令和 4 年 3 月 31 日

笠岡市長 殿

所在地	笠岡市横島1388番地1
協議会名	横江・美の浜まちづくり協議会
協議会長名	会長 齋藤秀良

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金B）
変更申請書（兼）実績報告書

令和 3 年 4 月 1 日付け笠岡市指令協第 40 号で交付決定を受けた交付金について、次のとおり交付額の変更を申請します。併せて、次のとおり活動が完了したので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により関係書類を添えて報告します。

記

- 1 変更交付申請額 131,059 円
(交付金決算額)

〔内訳〕

(単位：円)

交付決定額 (I)	変更交付申請額 (II) (交付金決算額)	返還額 (I) - (II)
250,000	131,059	118,941

- 2 交付金が減額変更になった理由

新型コロナウイルス感染予防のため、参加人数が減少した。

【添付書類】

- (1) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金B）活動実績明細書（様式第38号）
- (2) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金B）収支決算書（様式第39号）
- (3) 領収書の写し（活動ごとに取りまとめたもの）
- (4) 事業の実施状況がわかる写真及び成果品
- (5) その他参考となる書類

様式第39号（第5条関係）

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金B）収支決算書

協議会名 横江・美の浜まちづくり協議会

活動No	1
活動名	環境整備

【収入の部】

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	250,000	(I) 250,000	0	
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	250,000	250,000	0	

【支出の部】

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費		0	0	別添「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	250,000	131,059	118,941	〃
役務費		0	0	〃
使用料及び賃借料		0	0	〃
備品購入費		0	0	〃
0		0	0	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	250,000	131,059	118,941	決算額のうち市交付金分 (II) <u>131,059</u>

市交付金の返還額 (I) - (II) 118,941 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

出 納 簿

交付金区分

活動交付金B

活動名

環境整備

費目

需用費

No.

1

↑ドロップダウンリストから選んでください。

予 算 額				
年	月	日	流用額	予算現額
3	4	1		250,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	3	5	6	長安商店	お茶代 (横島)	31,700	31,700	218,300
2		5	15	マックスバリュー	(入江)	10,265	41,965	208,035
3		6	1	ザ ビック	(美の浜)	7,464	49,429	200,571
4		6	28	長安商店	お茶代 (横島)	4,800	54,229	195,771
5		9	30	マックスバリュー	お茶代 (入江)	8,661	62,890	187,110
6		10	3	ザ ビック	(美の浜)	8,942	71,832	178,168
7		10	24	ハッピーズ	(美の浜)	49,507	121,339	128,661
8		11	29	マックスバリュー	"	9,720	131,059	118,941
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No.1 小 計						131,059		

事業評価シート

(令和 3 年度)

No. 1

協議会名	横江・美の浜まちづくり協議会
活動(事業)名	環境整備

審査基準	視点	評価点 (数が大きいほど 良い評価)
事業目的は達成できたか	事業の直接的な目的を達成したか	5
事業実績は 事業計画どおりできたか	事業計画は無理がなかったか, 事業規模は適正だったか	4
持続可能な 地域づくりにつながったか	一過性ではなく, 将来の地域運営に資する事業であったか	4
多くの住民, 住民団体と 協力して行ったか	特に若者や女性の参加を積極的に促したか	4
事業成果を地域に 広く共有し, 評価できたか	事業実施や実施後に広報し, 評価をより多くの住民によってなされたか	3

より効果的な事業実施のために,
次年度以降どのような取組み(改善)を行うか具体的に記入してください。

1から3年かけて組織の変更をして地域住民の為のまちづくり協議会を目指すと共に全世帯にまちづくり協議会を浸透させる。